

特集

本誌調査 道府県・政令市議会の新人議員
子育て支援・教育・景気に重点

6

第2特集

課税所得にみる豊かさ①
非納税者2480万人、地域間の格差も大きく

30

2	片山善博の直言
4	ニュース&インサイド バトンは村井氏に、「結果を残す知事会」へ
5	霞が関 底流伏流（経済産業省） 巨額の補助金で半導体工場
44	グローバルインタビュー ミライロ社長 垣内 俊哉氏
47	地域ブランド戦略 殿村 美樹氏（最終回） ブランド育成は地元経済界とともに
48	レポート 北海道栗山町議会議長・鶴川 和彦氏寄稿 「議員の学校」開き立候補者発掘
50	レポート 国産の米粉商品が相次ぎ登場
52	レポート ふるさと納税、2022年度も最高額更新
54	キーパーソン 国土交通省航空局安全部無人航空機安全課長 梅澤 大輔氏
56	自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏 ふるさと納税には通販と公共事業の2面性
58	自治体運営「転ばぬ先の杖」 定野 司氏 首都直下地震の発生確率の意味
60	レポートする観光振興 山田 雄一氏 秀逸な「景観」が人々を引き込む

62	こどもまんなか社会へGO！ 小石 勝朗氏 神奈川県藤沢市 教室の断熱化
64	地域で担う社会保障 浅川 澄一氏 本人本位の画期的な認知症基本法
66	データと対話の政策形成力 平尾 勇氏 各地で導入進むデジタル地域通貨
68	自治体DX基礎講座 高橋 邦夫氏 デジタルネイティブに選ばれる職場に
70	大学、地域を拓く 九州大学大学院農学研究院 磯焼け生むウニ駆除、陸上で蓄養し商品化
72	Interview 首長 山口県下関市長 前田 晋太郎氏
73	ニュース・ウォッチング
78	Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉統一地方選挙で初当選を果たした最年少議員たち

左上から時計回りに那須野純花議員（川崎市）、西田悠人議員（相模原市）、吉田紋華議員（三重県）、堀川友良議員（さいたま市）。上の写真は新開高将議員（福岡県）。

今回の41道府県と17政令指定都市議会で初当選を果たした全新人議員の平均年齢は47.3歳。25歳での当選に若さも目立つが、一般質問などの活躍は他の議員と変わらない。

既に大雨の被災地で現地調査に乗り出す議員もいるほか、住民への情報発信や交流にも積極的に取り組んでいる。
（文＝荒木 望、写真＝各議員提供）